

# 北部地区(児玉・大里)人権教育実践報告会

令和4年7月29日(金) 会場：本庄市民文化会館

## 1 全体会の概要

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| (1) 開会の言葉              | 副実行委員長                    |
| (2) 挨拶                 | 北部教育事務所長<br>実行委員長<br>本庄市長 |
| (3) 人権作文選考の経緯          | 人権作文選考委員長                 |
| (4) 人権作文の発表、感謝状・記念品の贈呈 |                           |
| ・「わたしのかみのけ」            | 本庄市立金屋小学校                 |
| ・「ぼくのおかあさん」            | 熊谷市立大幡小学校                 |
| ・「お互いを認め合って」           | 深谷市立上柴西小学校                |
| ・『みんなの当たり前』は私の試練       | 寄居町立城南中学校                 |
| ・「言葉の力」                | 神川町立神川中学校                 |
| ・「自分が自分であるために」         | 県立熊谷女子高等学校                |
| (5) 閉会の言葉              | 副実行委員長                    |



第2学年  
第4学年  
第6学年  
第1学年  
第1学年  
第3学年

## 2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性 (男女平等)	○本庄市立本庄西中学校における男女平等教育の取組 ○自他を大切にし、心豊かでたくましい児童の育成
子供	○互いに認め合い共に生きる ～人間力のある生徒の育成を目指して～ ○「一人ひとりが個性輝く元気な学校」を目指す人権教育
高齢者	○共生社会の基盤を築く人権教育 ～高齢者との関わりを通して～ ○ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとを創る児童の育成 ～地域の先輩 高齢者とのつながりを通して～
障害のある人	○ちがいを認め、自立の精神を豊かに備えた児童の育成 ～4年生総合的な学習の時間むくろじタイムを通して～ ○個性によりそい、みんなで伸びるいずみっ子の育成
同和問題	○確かな学力を身につけた思いやりのある生徒の育成 ～協同学習と道徳・特別活動の充実を通して～ ○響きあい生きるために
外国人・ インターネット による人権侵害	○インターネットを正しく安全に使うことのできる児童の育成 ○他国の人々や文化に対する理解と、それらを尊重しようとする態度の育成

## 3 参加者の意見など

- 子供達による人権作文は、学年に合った素直でまっすぐなものから、これからの日本の課題になるもの等、感心するものばかりで、心に響きました。
- 分科会で人権担当の先生がいることを知りました。その方々を中心にいじめや差別などあらゆる人権問題を考え、なくすよう努力してくださっていること、改めて感謝です。
- 子供達の人権への理解や感覚の育成には、体験活動や直接講話を聴くということが大切だと感じました。人権教育の授業や取組を今後も考えたいと思いました。